

議事要旨

会議名称	第9回 渋谷区人権を尊重し差別をなくす社会を推進する会議
開催日時	令和7年12月19日(木) 午後6時00分~午後8時00分
開催場所	Microsoft社のTeamsを使用したオンライン開催
次第	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女平等・多様性社会推進行動計画について ・ 渋谷ジェンダー平等推進アワードについて ・ その他
出席者	<p>【委員】 小川委員（会長）、金尻委員、北村委員、小林委員、清水委員、鈴木委員、平委員、中川委員、藤原委員、森下委員</p> <p>【事務局】 総務部長、インクルーシブシティ推進課長、インクルーシブシティ推進係長、インクルーシブシティ推進係主任、インクルーシブシティ推進係主事、アイリス専門員</p>
公開及び非公開	公開
傍聴者数	0人
主な内容	<p>概要は以下のとおり。</p> <p>【議題1：男女平等・多様性社会推進行動計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所管課ヒアリングの実施方針 前回答申を踏まえ、福祉・保育分野を優先してヒアリングを実施する。計画位置づけの意義、SOGIE視点の必要性を丁寧に説明する構成で資料作成中。所管課のニーズ調査や既存計画を参照し、障がい者福祉課とのヒアリングを12/23に実施予定。 ・ 次期計画策定スケジュール 現行計画は令和9年3月末に満了となり来年度、新計画策定に向け諮問予定。答申は任期満了の令和8年7月4日までに提出を要請する予定。 ・ 人権尊重社会推進に関する意識調査（概要） 調査期間：2025/9/17~10/26 区民の有効回収数が1,031件で回収率24.5%であった。

【議題2 渋谷ジェンダー平等推進アワードについて】

11月14日に表彰式を開催。受賞は渋谷教育学園渋谷高校「ラムダ・コアリッション」。生徒制作ショートムービー上映が高い評価を得た。しぶや区ニュースでインタビュー特集を調整中。来年度も同形式で渋谷ジェンダー平等推進アワードを実施予定。

【議題3 その他】

・苦情申立ての進捗

法律家委員の助言を得たうえで12/2に回答済み。行政が私的紛争に踏み込みすぎない慎重姿勢が必要。苦情対応の今後の体制整備の必要性の意見が出た。

・渋谷区 SOGIE に関するインクルージョン指針に関する e-ラーニングの実施期間は10/24～11/14、受講者は約2300名（対象2500名）理解度テスト・実務事例・アンケート等により職場課題の見える化を促進させた。

・区民の広場・人権週間

区民の広場：11月1日・2日に代々木公園で開催し、アイリスと人権擁護委員が連携してブースを出展。

人権週間：12月4日～12月10日日本庁舎にて人権擁護委員やイベントについての周知、サイネージにて人権啓発動画の放映等行った。

・映画『ブルーボーイ事件』の試写会を11月5日に職員向け研修として美竹の丘で、同日夜に青山学院大学で区内学生向けに開催。職員80名、学生70名が参加。映画上映後、監督・出演者・副区長のトークセッションも実施。

・渋谷ジェンダー映画祭：11月14日～16日に開催。全作品満席。延べ325名が参加。フードドライブ125品を社協へ提供。

・パートナーシップ証明制度10周年関連

イラストレーターの moriuo 氏と連携し、「多様な愛のかたち」を可視化・祝福するために作成したイラストをお披露目した。

・ふらっとあいらす事業の実施報告

最後に事務局からの源泉徴収票についての事務連絡と次回以降の会議のスケジュールを確認し、閉会とした。

以上